

誤嚥性肺炎で入退院を繰り返さないための 誤嚥予防研修

むせが気になる方、誤嚥性肺炎が気になる方でも、
姿勢を変えるだけでむせなくなったり、口から食べられたりしています。



前傾座位

完全側臥位

回復体位

最新の嚥下治療「完全側臥位法」で
誤嚥しにくい姿勢と、多くの方が口から食べられる
姿勢がわかりました。

研修後の声

わかりやすく、今までの常識をくつがえす内容でびっくりしました。

介護福祉士

研修中に試したい方の顔が浮かび、みんなで直ぐに話しました。

看護師

スプーン山盛のヨーグルトが食べられた時は驚きました。

言語聴覚士

喉の中を見るのは初めてです。喉の構造を利用する意味がよく分かった。

介護福祉士

空床率が減ると思います。収益の改善が期待できそうです。

施設長

経鼻経管栄養と胃瘻で注入する時に回復体位を指示しました。

消化器科医師

姿勢のポイントがわかりやすいので、3つの姿勢は自宅で続けられそうです。

理学療法士

横になると喉に溜まった物を安全に食道に入れることと口から出すことができる事が分かった。

内科医

施設職員全員の参加が理想

リーダーだけに研修を受けていただいた施設では、誤嚥予防と食べさせる姿勢を他の職員に伝えることが難しく苦勞しています。姿勢を変えることの意味を伝えられないままで、姿勢の写真をベッドサイドに貼っています。その事実を聞いてからは、できるだけ多くの職員に参加を求めています。費用の問題もありますので、回数や実技実習の方法など相談いたします。

用意していただくもの

- ・プロジェクター（なければミニプロジェクターを用意致します。）
- ・机といす。
- ・参加人数分の紙コップに 50 ccの水をいれておく。
- ・参加人数分のヨーグルトとスプーンを用意する。
- ・ベッド数台。1 台当たり 4～8 人が適当。
1 台当たりの人数によって研修時間の長さが変わります。
- ・リクライニング車いすがあれば用意。
- ・研修用の資料（事前に PDF でお渡しします。）

弊社が用意する物

- ・パワーポイント。
- ・ベッド数分の姿勢調整サポート品。
- ・透明喉モデル「トラピス」。



ピタットくん 90 ワイド



ふたこぶラックン



回復体位クッション



トラピス



エッセンスノート

研修の所要時間

- ・パワーポイントの説明は、約 40 分～50 分。
- ・姿勢実習に 30 分から 60 分。
- ・対象施設や参加人数により、時間は変わります。
- ・質疑応答は、尽きるまで続けます。
- ・研修終了後の個別相談にも対応いたします。

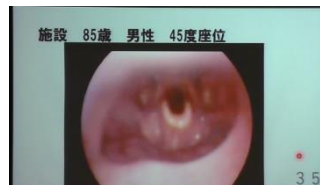
研修内容

- 新しい嚥下治療「完全側臥位法」の考え方を喉の構造と姿勢に重点を置いて説明。喉の構造を 2 次元（断面）と 3 次元（立体空間）で違いを説明。



資料は福村直毅先生より提供。

- 外から見えないのどの様子を内視鏡動画で見る。
 - ・正常な飲み込みを見る
 - ・むせない誤嚥の怖さを見る。
 - ・食材の違いによる誤嚥を見る。
 - ・横になったときに誤嚥しない喉の様子を見る。



内視鏡動画は福村直毅先生より提供。

- どのような症状の時に姿勢を変えるのか
日常生活での具体例を示す。
- 姿勢調整体験
側臥位を調整する側と調整される側の両方を体験する。
横になって、スプーン山盛のヨーグルトを食べる。

研修風景

- 1 回の研修は、4 人から 30 人ぐらい。
- ベッドが置ければ、場所は特に問いません。
食堂、仮眠室、リハビリ室、廊下、ホール。



費用

- 研修費用 1 回 20,000 円 + 交通費。
- 対象地域 近畿、東海、関東、中国、北九州
四国